

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 瑞穂町

学校名 瑞穂町立瑞穂第四小学校

1 事業目的 協議会名 四小グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者、地域が芝生の維持・管理活動を連携・協働できるような仕組み作りを推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティーを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

1 PTA、社会教育団体、地域、学校の代表者による「四小グリーンサポート」会議(年5回程度)の実施により、芝生維持管理活動の計画、役割分担を確認することができ、1年間良好な状態で校庭芝生の維持管理ができた。

2 「四小グリーンサポート」からの発信により、PTAや社会教育団体、地域の方とともに芝生の上での生き物ふれあい活動や郷土芸能(みずほ音頭)を教えてもらう交流活動を通して、芝生のよさを地域に発信するとともに、地域での児童の見守りの意識を高めることができた。

3 具体内容

1 四小グリーンサポート会議 年5回(6月、7月、10月、2月、3月)実施

対象者 PTA、社会教育団体(少年サッカー)、地域(町内)、学校の代表者 計 8名

おもな議題 芝生維持管理作業計画確認、役割分担、体験会の実施やイベントの実施計画

2 芝生維持管理活動体験、捕植活動

実施日 平成30年7月28日(土)10時～12時 約150名参加

内容 児童が育てた捕植用のパレット苗を、裸地化しているところへの植栽  
乗用芝刈り機の使い方講習と体験



3 生き物ふれあいイベント

実施日 平成30年 9月 6日(木)13時～14時

約40名参加

内容 学校で飼育している多数の亀を芝生の上で散歩させるふれあい活動を実施



4 今後について

○3学期にPTAと共催で、PTA行事後に芝生の上での会食等のイベントを実施し、保護者、地域の方に芝生のよさを発信し、維持管理活動への関心を高める。

○芝刈りや施肥等の維持管理活動の体験会の実施回数を増やしていく。

○四小グリーンサポートの活動や維持管理活動の様子を、「学校だより」等に掲載して、保護者、地域の校庭芝生への関心を高めていく。